

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第 2 年度分

1 事業所の概要

事業者の名称		ニッカウヰスキー株式会社	
事業所の名称		ニッカウヰスキー株式会社 仙台工場	
事業所の所在地		仙台市青葉区ニッカ1番地	
主たる事業		飲料・たばこ・飼料製造業	
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針		(1) 環境法規制を遵守します。	
		(2) 環境負荷低減に向けて環境マネジメントシステムの継続的な改善と充実を推進します。	
		(3) エネルギーや水、原材料などの事業活動に必要な資源の使用効率の改善を図り、温室効果ガスや廃棄物の抑制、汚染防止に努めます。	
		(4) 地域の環境保全活動に積極的に参加すると共に、環境への取組みを発信します。	
		(5) 適切な情報を開示し透明性や信頼性を高め、ステークホルダーとの積極的なコミュニケーションに努めます。	

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標・非化石エネルギーの使用割合目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	13,496 t-CO ₂	基準原単位	1071
	目標年度	2025 年度	目標排出量	10,000 t-CO ₂	目標原単位	800
			削減率	25.90 %	削減率	25.30 %
		非化石エネルギーの使用目標割合	非化石電気	100.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2023 年度	排出量	9,158 t-CO ₂	排出原単位	735.6
			削減率	32.14 %	削減率	31.31 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	100.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由		燃料転換を伴うボイラ更新を行なった結果、大幅にCO2排出量が削減された。			
	第2年度	2024 年度	排出量	8,290 t-CO ₂	排出原単位	659
			削減率	38.57 %	削減率	38.46 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	100.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由		ボイラ運転の最適化検討を進めた。また蒸気使用機器類の定期点検整備や蒸気漏れ箇所の補修を行ない、蒸気使用量の低減に努めた。電力に関しては照明LED化を推進している。			
	第3年度	2025 年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	96 %	目標年度	100 %
	第1年度	97 %	実施状況の説明等	燃料転換を伴うボイラ更新後、運転最適化の取り組みを開始した。
	第2年度	97 %	実施状況の説明等	ボイラ運転の最適化検討を進めた。また蒸気使用機器類の定期点検整備や蒸気漏れ箇所の補修を行ない、蒸気使用量の低減に努めた。電力に関しては照明LED化を推進している。
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	生産性管理		実施済
	エネルギー使用量の見える化（前年度比較）		実施済
	ボイラーの運転効率管理		実施済
	蒸気トラップの管理		実施済
	エコドライブ教育実施		未実施
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	SBTやRE100等の国際的な気候変動イニシアティブなど脱炭素経営への取組	RE100電力導入やボイラー燃料転換などで効率的な運用を行う。	実施済
	市が実施する環境関連事業への参画	広瀬川1万人プロジェクトへの継続的な参加	実施済
	環境マネジメントシステムの導入	環境マネジメントシステムによる環境保全活動の継続的改善を推進する。	実施済